
盟和産業株式会社

2020年3月期 決算補足説明

2020年5月29日



決算レビュー

決算の主なポイント

1

**海外売上が順調に伸び増収、
海外売上比率は全体の2割を超える ※**

2

**国内の自動車部品は消費増税や新型コロナ
影響等による生産調整で下半期減速**

3

住宅セグメントは住設資材中心に堅調

※海外子会社の決算期は12月

連結業績の概要

(百万円)

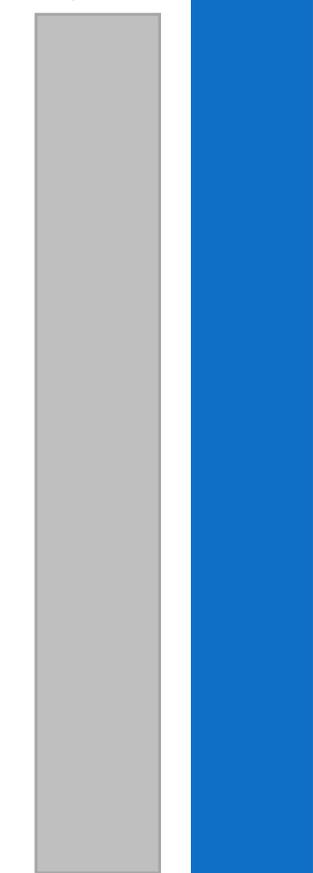
21,763 22,361 海外売上増加
(前期比約7.6億円増加)

■ 2019/3期
■ 2020/3期

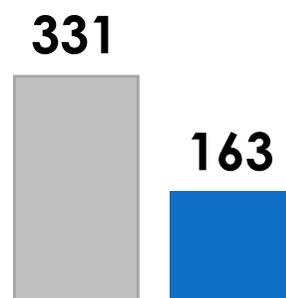
下半期の国内自動車部品売上減少
(前期下半期比約7.8億円減少)

消費増税に加え一部車種の
生産延期や新型コロナ影響
による生産調整あり

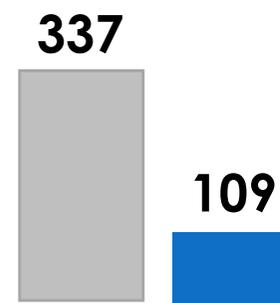
投資有価証券売却益6.3億円
法人税等調整額2.5億円



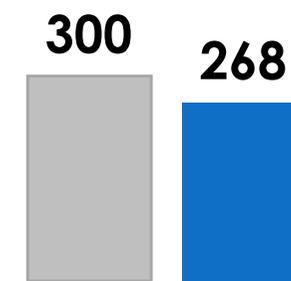
売上高



営業利益

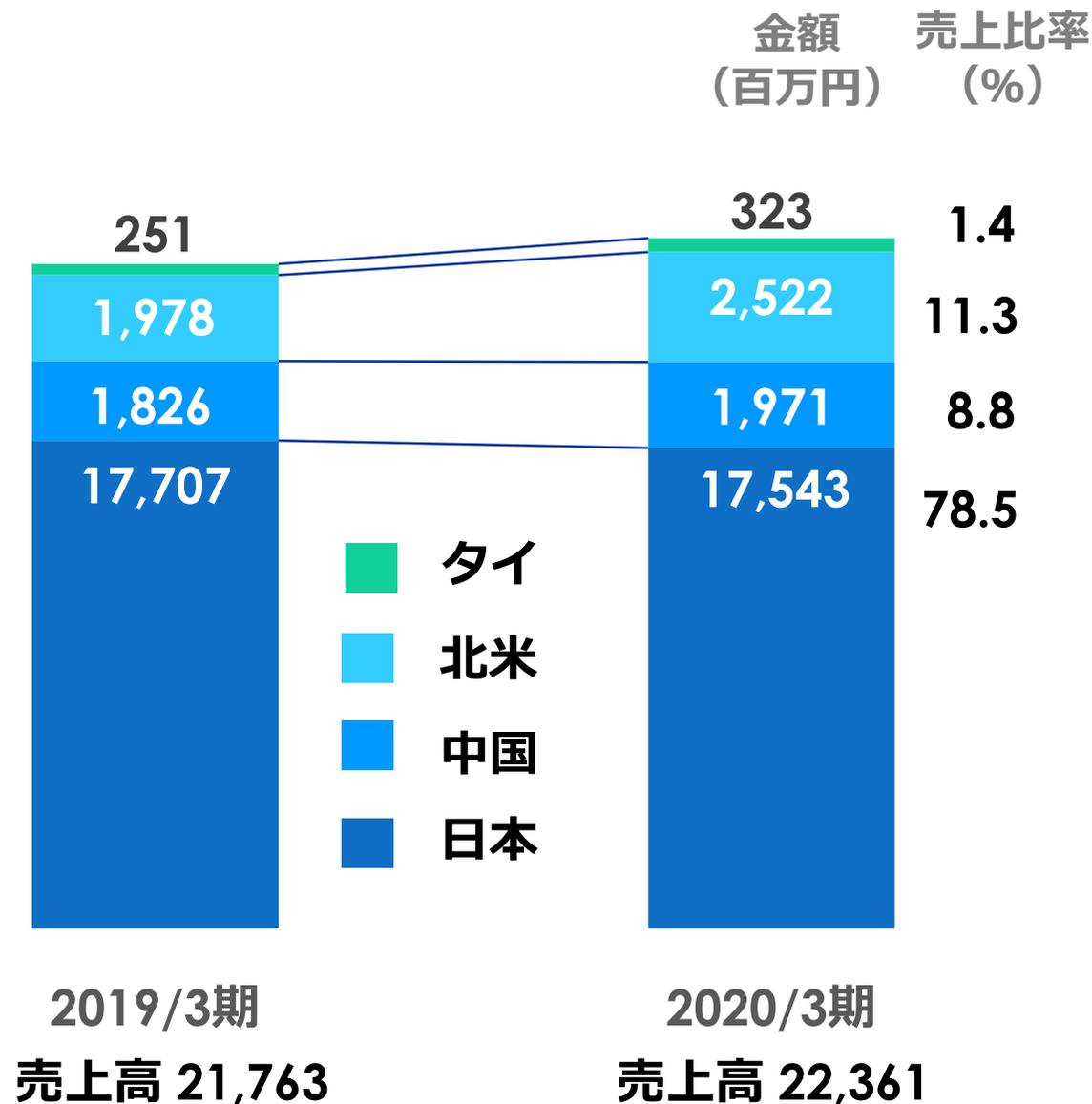


経常利益



親会社株主に帰属する
当期純利益

地域別売上高

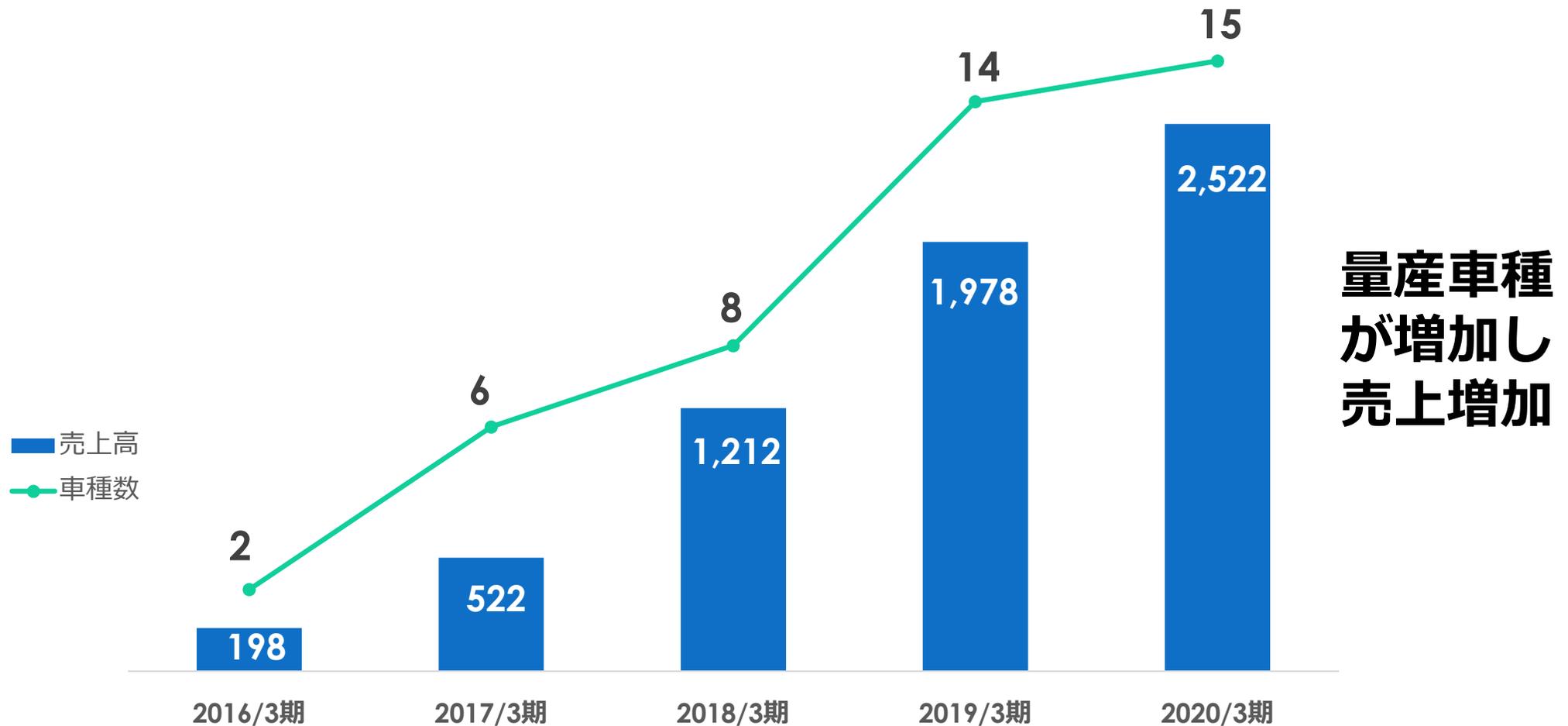


北米の売上高は前期の約1.3倍

**海外売上比率 21.5%
前期比 2.9ポイント増加**

米国子会社の売上高と量産車種数の推移

米国子会社の売上高と量産車種数の推移
金額
(百万円)



セグメント別業績の主なポイント



(百万円)

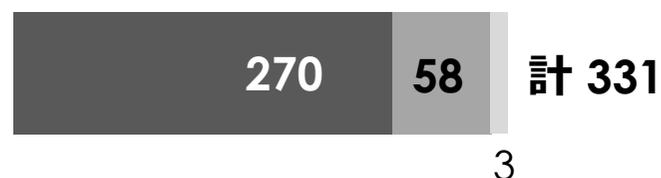
2019/3期
売上高



2020/3期
売上高



2019/3期
セグメント利益



住宅セグメントは住設資材分野を中心に売上高、利益とも堅調に推移

2020/3期
セグメント利益

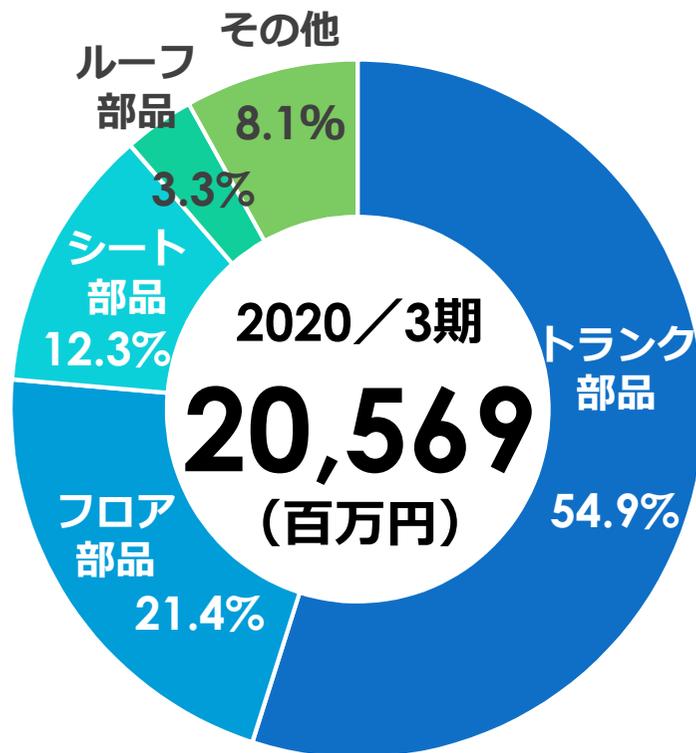


2019/3期
■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他
2020/3期
■ 自動車部品 ■ 住宅 ■ その他

自動車部品の部位別売上高

売上構成はトランク部品が約 2 分の 1

自動車部品売上高

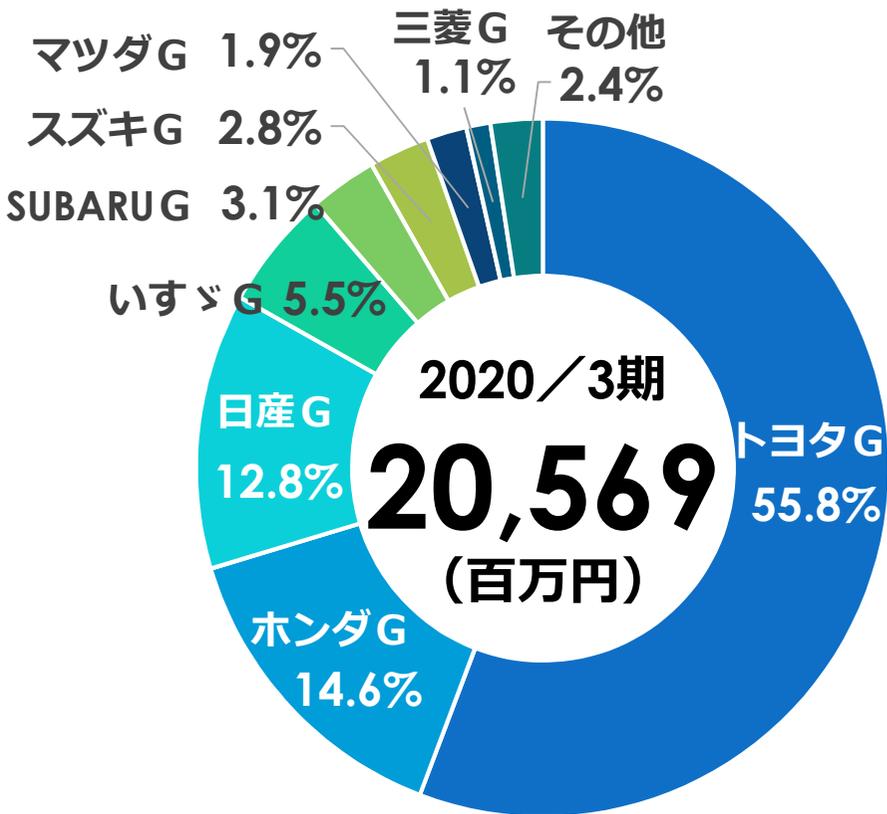


	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トランク部品	11,295	54.9
■ フロア部品	4,411	21.4
■ シート部品	2,520	12.3
■ ルーフ部品	676	3.3
■ その他	1,665	8.1

自動車部品のメーカー別売上高

トヨタグループ向けが約 6 割

自動車部品売上高

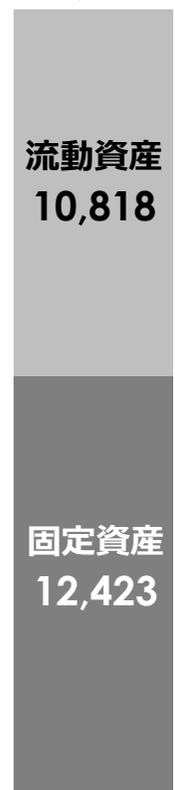


	金額 (百万円)	構成比 (%)
■ トヨタG	11,473	55.8
■ ホンダG	2,998	14.6
■ 日産G	2,624	12.8
■ いすゞG	1,131	5.5
■ SUBARUG	647	3.1
■ スズキG	579	2.8
■ マツダG	384	1.9
■ 三菱G	231	1.1
■ その他	498	2.4

バランスシートのポイント

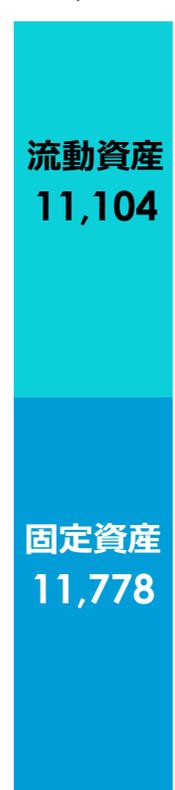
(百万円)

資産合計
23,242



2019/3月末

資産合計
22,882



2020/3月末

流動資産 + 286

現金及び預金 +734
売上債権等 △534

固定資産 △ 645

有形固定資産 △229
投資その他の資産 △385

負債純資産合計
23,242



2019/3月末

負債純資産合計
22,882



2020/3月末

流動負債 △ 1,207

仕入債務等 △210
短期借入金 △986

固定負債 + 860

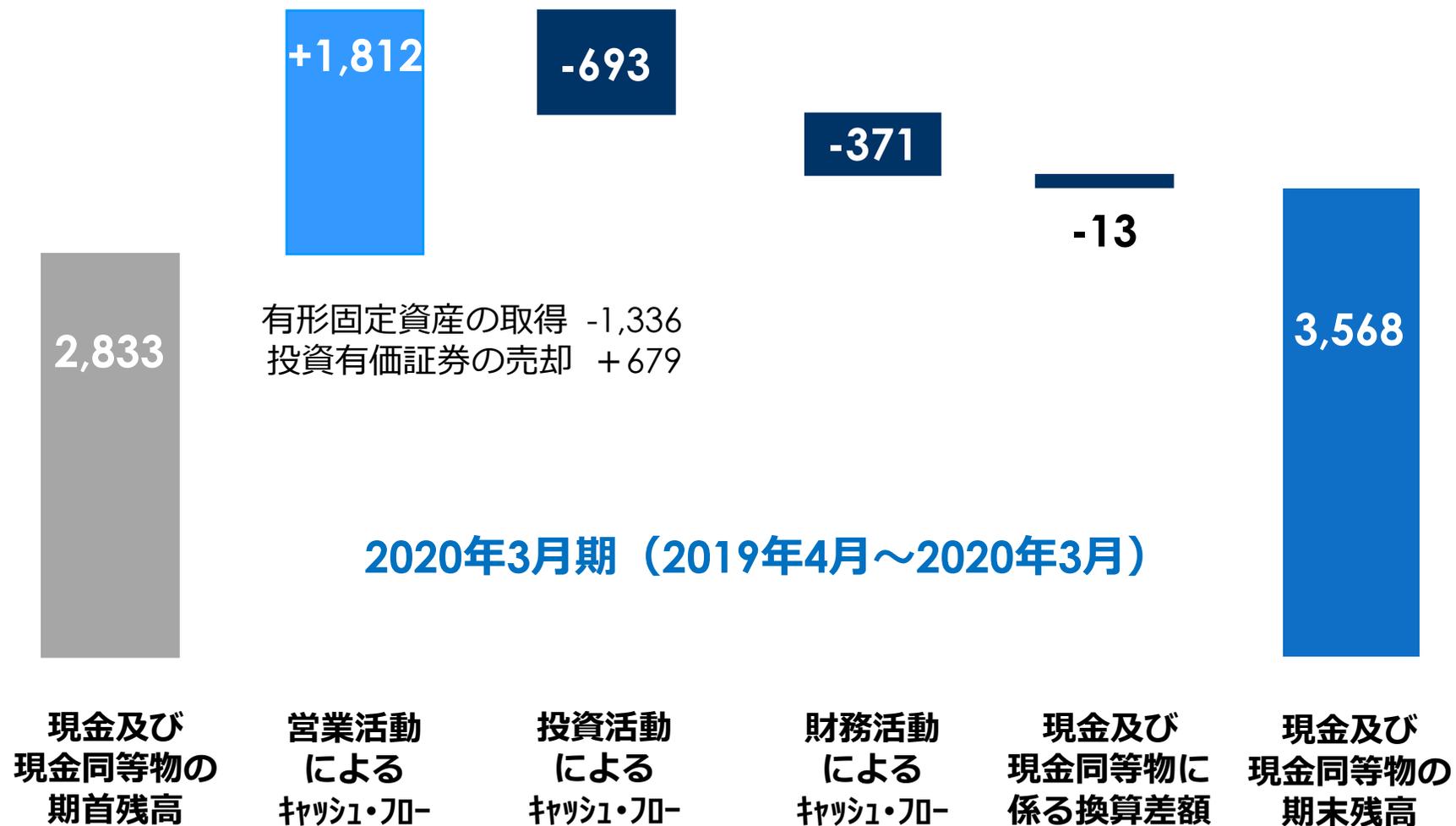
長期借入金 +1,006

純資産 △ 13

キャッシュフロー計算書のポイント

税金等調整前当期純利益 +644
減価償却費 +1,292

(百万円)



中期経営計画RD365 概要

- 期間：2020年3月期～2022年3月期（3年間）
- 重点課題
 - ◆ 収益力強化 グローバル各拠点の収益化
 - ◆ 市場開拓 内外連携強化し受注拡大
 - ◆ 新技術開発 次の主力製品開発
- 3年後、当期純利益6億円 ROE5%以上を目指す

新型コロナウイルス影響を踏まえ今後見直し検討
収益力強化、市場開拓、新技術開発に
注力する方向性は不変

RD365 重点課題の状況

収益力強化

- 米国子会社業容拡大、収益改善
- 内外連携による原価低減

市場開拓

- 欧州系メーカーへの自動車部品量産供給
- 米国で新SUVのトランク部品受注 ※SUV：スポーツ用多目的車

新技術開発

- 新製品開発部を立上げ新技術開発を加速
- 材料メーカー・設備/型メーカー・得意先と連携

**2021年3月期の連結業績見通しは、
不確定要素が多く合理的な算定が困難である
ことから未定といたしました。**

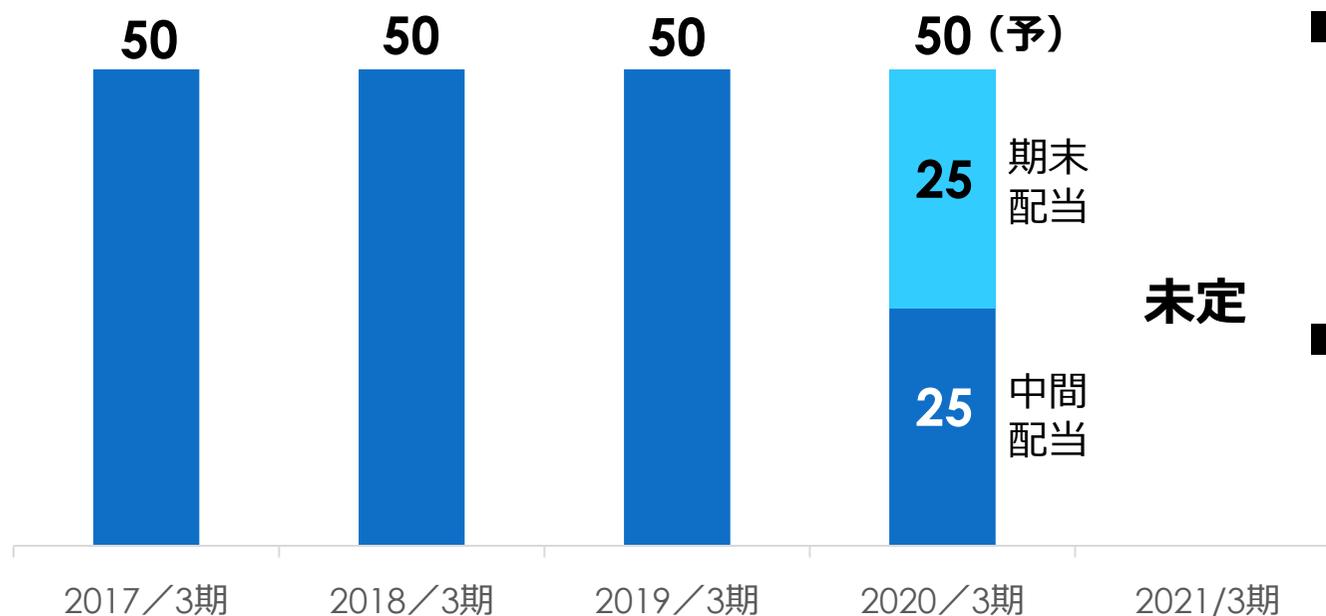
**今後、業績予想の算定が可能となった時点で
速やかに公表いたします。**

利益配分に関する基本方針

企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定

一株当たり配当金の推移

(単位：円)



- 2021年3月期の配当予想は、現時点で通期業績を見通すことが困難なため未定とさせていただきます
- 配当の予想が可能となった時点で速やかに公表いたします

(参考) 主要製品

主要製品 (部位別)

1 トランク部品



トランクフロア

3 ルーフ部品



ルーフ

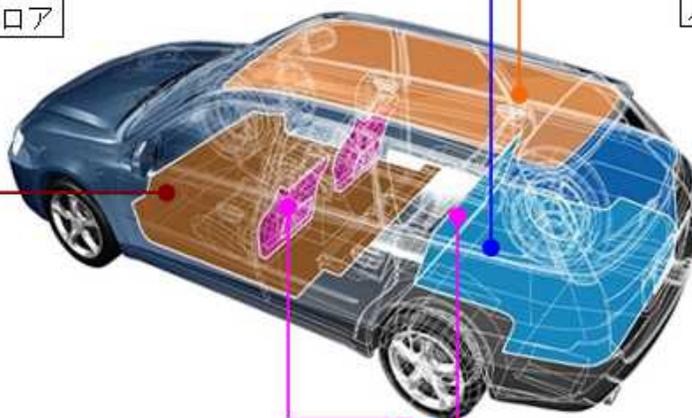
2 フロア部品



荷室マット



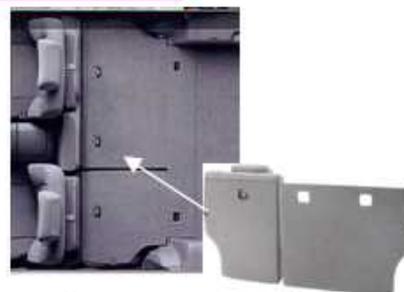
床マット



4 シート部品



前席シートバック



後席シートバック



システムバス部品



床材



止水シート

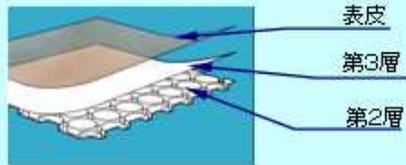


OAフロア

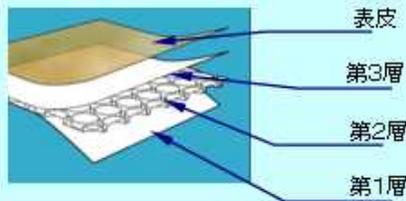
主要製品 (基材)

メイトーン

プラスチック段ボールという発想から開発された「メイトーン」
PP樹脂製のハニカム中空構造体で
軽量を追求した2層品と、軽量・剛性のバランスの良い3層品がある



2層メイトーン

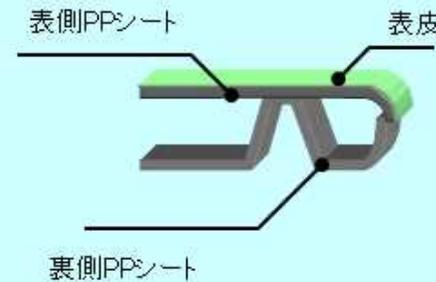


3層メイトーン



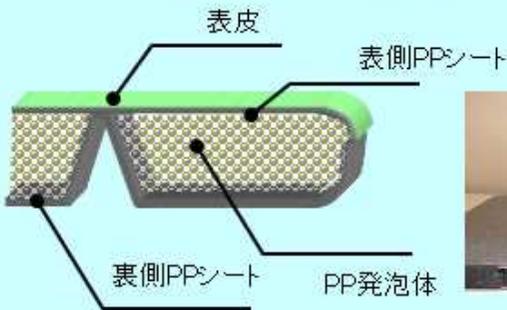
シコーシート

2枚のPPシート間にエアを入れて膨らませた空構造体
剛性が高く低コストのデッキボード(トランク内装品)を実現
基材や製品の厚みを自由に変更できる



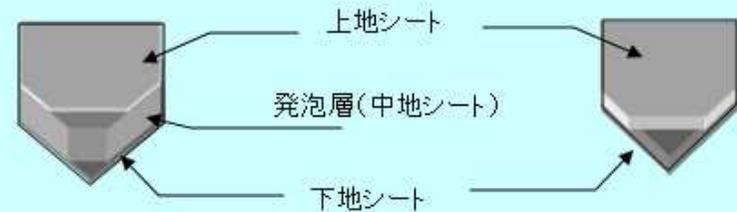
ゼムライト

芯材に軽量の発泡樹脂を使用し、両面に複合強化PPシートを
サンドイッチ構造にした、軽量・高剛性の「ゼムライト」
PPの厚み・処方、発泡体の倍率変更など剛性にあった仕様設定が可能



PVC系/オレフィン系軟質シート

- PVC
耐水性に優れ、燃えにくく、電気を通さない性質。リサイクルが容易
- オレフィン
規制物質を発生させない原料を使用した「環境に配慮した」素材
リサイクル、形状加工、表面加工が容易で形状が崩れにくい



本資料に記載されている将来に関する見通しは、不確定なリスク要因を含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ご了承ください。

盟和産業株式会社

